

- 1 対象 第2学年7組 35名
- 2 日時 令和4年11月9日 水曜日 第2校時（9：55～10：45）
- 3 場所 体育館
- 4 題材名 よりよい商品の選択・購入のために「自分や家族の生活に必要なものの購入シミュレーション」 C(1)ア(ア)(イ)、イ
- 5 題材について

私たちは、高度情報化、キャッシュレス化など急速な社会の変化により、多様な方法で商品を手に入れることができるようになった。また、インターネットやSNS等の利用により、商品選択に関わる情報を容易に入手できるようになっている。しかし、多様な購入方法や支払い方法、複雑化した商品に関する情報を理解している生徒は少ないため、必要な情報を収集・整理し、活用する力が必要になっている。

本校の生徒に消費生活に関するアンケートを実施した結果、「物や金銭の大切さ」については約95%の生徒が理解を示しているのに対して、「物や金銭の計画的な使用」については約75%の生徒が計画的に使っていると回答し、実際に実践している生徒の割合は少なくなる傾向にあった。また、「何を重視して買うか」については、「値段」や「見た目」と回答する生徒が多く、「通信販売での購入で失敗したことがある」と回答した生徒も多々いた。これらは商品選択に関する知識不足や誤った判断が原因と考えられるため、生活に密着した体験的な学習を通して、自分の消費行動を振り返らせたい。

本題材は、計画的な金銭管理の必要性、物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理、売買契約の仕組み、購入方法や支払い方法の特徴について学習しながら、自分や家族の生活に必要なものの購入計画を立てる活動を通して、物資・サービスの選択・購入に関わる課題を見だし、購入について考え工夫させることが主なねらいである。生徒の身近な消費行動から具体的な場面を想定し、その生活事象を持続可能な社会の構築等の視点で捉え、自立した消費者としての責任ある消費行動を考えさせたい。

- 6 題材の目標
 - (1) 購入方法や支払方法の特徴、計画的な金銭管理の必要性、売買契約の仕組みについて理解するとともに、物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理が適切にできる。
 - (2) 自分や家族の生活に必要なものの選択・購入について問題を見だし課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。
 - (3) よりよい消費生活の実現に向けて、自分や家族の生活に必要なものの選択・購入について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとする。

7 題材の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・購入方法や支払方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性について理解している。 ・売買契約の仕組みについて理解しているとともに、物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理が適切にできる。 	自分や家族の生活に必要なものの選択・購入について問題を見だし課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	よりよい消費生活の実現に向けて、自分や家族の生活に必要なものの選択・購入について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。

8 指導と評価の計画（全8時間）

〔1〕 自分や家族の消費生活	1 時間
〔2〕 計画的な金銭管理、情報の収集・整理	2 時間
〔3〕 売買契約の仕組み、多様な購入方法・支払い方法	2 時間
〔4〕 自分や家族の生活に必要なものの購入計画	3 時間

次時	ねらい・学習活動	評価規準・評価方法		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
〔1〕 1	○自分や家族の物資・サービスの選択・購入、消費行動を振り返り、問題を見だし、課題を設定することができる。 ・自分や家族の生活を振り返り、購入時のトラブル、消費行動の問題点をまとめる。 ・自分や家族の生活に必要なものを考え、購入するものを設定する。	①物資・サービスについて理解している。 〈ワークシート〉	①自分や家族の生活に必要なものの選択・購入について問題を見だし、課題を設定している。 〈購入計画表〉	
〔2〕 2 3	○計画的な金銭管理の必要性について理解することができる。 ・収支のバランスがとれた金銭管理のために、どのように収入を使うかを考え、設定した購入するものが本当に必要かを検討する。 ○物資・サービスの選択に必要な情報を適切に収集・整理することができる。 ・商品の安全性や機能、価格、環境への影響などについて、購入するものに関する複数の情報を集めて比較する。	②計画的な金銭管理の必要性について理解している。 〈ワークシート〉 〈購入計画表〉 ③物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理が適切にできる。 〈購入計画表〉		①自分や家族の生活に必要なものの選択・購入について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。 〈活動観察〉 〈購入計画表〉
〔3〕 4 5	○売買契約の仕組みや、購入方法・支払い方法の特徴を理解し、購入するものの購入方法や支払い方法を検討することができる。 ・購入の際に成立する売買契約について考え、店舗販売や無店舗販売の特徴について話し合う。 ・支払い方法の種類や特徴、クレジットカードによる三者間契約の利点と問題点を考える。 ・購入するものの購入方法や支払い方法を検討し、グループで購入計画を交流しながら、購入計画の見直しを行う。	④売買契約の仕組み、購入方法や支払い方法の特徴を理解している。 〈ワークシート〉	②自分や家族の生活に必要なものの選択・購入について、課題解決に向けて考え、工夫している。 〈活動観察〉 〈購入計画表〉	②自分や家族の生活に必要なものの選択・購入に関する課題解決に向けた一連の活動を、振り返って改善しようとしている。 〈活動観察〉 〈購入計画表〉 ③よりよい消費生活の実現に向けて、自分や家族の生活に必要なものの選択・購入について、工夫し創造し、実践しようとしている。 〈活動観察〉 〈購入計画表〉
〔4〕 6 7 8 本時	○自分や家族の生活に必要なものの購入計画を評価するとともに、購入計画を発表し合い、改善することができる。 ・商品の候補は、購入目的に合っているか、購入方法、支払い方法は適切かなどを確認しながら自分の購入計画を評価し、購入計画の発表に向けて準備をする。 ・商品のカテゴリー別にグループ発表会を行い、意見交流をする。 ・各商品カテゴリーの代表者の発表を踏まえ、購入計画全体を振り返り、自分の購入計画の改善点などを考え、次の家庭での実践に向けて考えたことをまとめる。		④自分や家族の生活に必要なものの選択・購入に関する一連の活動について、考察したことを論理的に表現している。 〈活動観察〉 〈購入計画表〉 ③自分や家族の生活に必要なものの購入計画を評価したり、改善したりしている。 〈活動観察〉 〈購入計画表〉	

9 本時の目標

代表者の購入計画の発表や意見交流を踏まえ、自分の購入計画を振り返り、改善することができる。

10 本時の展開 (8/8)

過程	学習活動	学習 サイクル	学習 形態	指 導 上 の 留 意 点	評価 【評価の観点】 (評価方法)
導 入 5 分	○前時までの学習を振り返り、本時の学習課題を確認する。	内化	一斉	○前時のグループ発表や本時での代表者発表を踏まえ、自分の購入計画・実践の振り返りに生かすことを確認する。	
	めあて 買い物の上手プレゼン大会 ～購入計画を振り返り、改善しよう～				
展 開 33 分	○グループの代表者が購入計画を発表する。 (代表者の発表 各1分半) ○商品カテゴリーごとに、代表者の発表を踏まえ、班で意見交流をする。 (班での意見交流 約4分) ○全体で意見交流をする。 (全体での意見交流 約4分) ※別の商品カテゴリーも同様の流れで、代表者発表、班での意見交流、全体での意見交流を行う。 ○消費生活センターの方のアドバイスを聞く。	外化 ↓ 内化 内化 ↓ 外化 外化 ↓ 内化 内化	協働 個 協働 一斉 一斉 個	○大型テレビに代表者の購入計画表を提示する。 ○代表者の発表を聞き、気づいたことを購入計画表に記録させる。 ○班での意見交流の際には、代表者の良い点や、同カテゴリーの代表者の購入計画を比較して意見をまとめるように助言する。 ○タブレット端末でまとめた意見を全体で共有し、自分との共通点、相違点などに気付くようにする。 ○消費生活センターの方に、商品やサービスなど消費生活全般に関するプロの視点から、アドバイスをしていただく。	自分や家族の生活に必要なものの選択・購入に関する一連の活動について、考察したことを論理的に表現するなどして、購入計画を評価したり、改善したりしている。 【思考・判断・表現】 (活動観察) (購入計画表) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">十分満足できると判断される状況</div> ○自分の取組内容を振り返って評価するとともに、自分や家族の生活に関連付けて、今後の実践に生かせることに気づき、改善を図ろうとしている。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">努力を要する状況への手立て</div> ○購入計画のプロセスを振り返って、不十分な点を確認するなどして、これまでに学習した意思決定の流れと結び付けて、評価・改善できるようにする。
ま と め 12 分	○自分の購入計画の改善点等をまとめ、購入計画全体を振り返る。 ○全体で意見交流をする。	内化 外化 ↓ 内化	個 協働	○代表者の発表や他生徒の意見や消費生活センターの方のアドバイスなどを参考にし、改善点や新たに見つけた課題などを記入するよう助言する。 ○数名の生徒の振り返りを大型テレビに映し、発表させる。 ○商品の選択・購入について「持続可能な社会の構築」等の視点を持つことの大切さを確認し、生活での実践への意欲につなげるようにする。	